

令和 7年 12月 1日

下小田中保育園

年の瀬は何かとあわただしく、生活リズムも崩れがちです。またこの時期は感染症が流行しやすい時期であります。食事や睡眠など普段以上に気を付けて、家族みんなで免疫力を高めていきましょう。

【歯科健診結果】

11月13日(木)の歯科健診の結果です。朝の歯磨きや登園時間にご協力いただき、ありがとうございました。中林医師から指摘がありましたお子さんにのみ結果をお知らせしています。

保育園で行う歯科健診では、虫歯の有無の他、かみ合わせや歯の汚れの程度などを見ていただいている。不安で泣いたり、口を大きく開けることが難しかったりする中での健診でまた、歯科医院のように設備が整っていないため、今回何も指摘がなかったお子さんも定期的に歯科医での健診をおすすめします。



全学年の虫歯保有率です。治療済 & 未治療を含み、健診を受けたお子さんのうち、何%のお子さんに虫歯があつたのか%で表しました。

ひよこ組（0歳児）：16.6%

うさぎ組（1歳児）：0%

りす組（1・2歳児）：10%

ぱんだ組（2歳児）：10%

すみれ組（3歳児）：5.5%

ばら組（4歳児）：5.9%

ひまわり組（5歳児）：7.1%

中林医師から歯についてお話を聞きました。『今年度もむし歯の子どもが少なく、保護者の方のむし歯予防意識がとても高いと思います。歯並びに影響を与えるのは指しゃぶりですね。』

仕上げ磨きなど毎日1回保護者が口の中をチェックすることはとても大事なことです。その時には、歯の一番奥の裏側をよく磨いておくと良いです。』とのことでした。

保育園でも引き続き、口の中の乾燥予防のため適宜お茶を飲み、また食後に食べたかすが残らないようにお茶を飲むことを継続していきたいと思います。



やけどに注意しましょう！



電気製品（電気ポットなど）のコードを引っ張って倒し、熱湯を浴びることもあります。コードも含めて子どもの手の届かない場所に置きましょう。

暖房器具（湯たんぽ、電気カーペット）などが長時間、肌の同じ部位に触れると低温やけどをすることがあります。調理器具は調理中だけでなく調理後も、アイロンは使用中と使用後も高温ことがあります。冷めきるまでは子どもが触れないように注意しましょう。また、冬のイベントや外食など、いつもと違う食事の機会では、高温の食べ物の皿や鉄板などに指が触れることでやけどをすることもありますので、お子さんから目を離さないよう注意しましょう。

年末年始・日曜・祝日の急病について



今年は土日あわせて最大9連休です。年末年始は多くの医療機関が休診となります。かかりつけ医の診療時間を調べておくなど急な発熱や思わぬ怪我をした時に慌てないよう、お近くの医療機関を事前に調べておきましょう。また、帰省や旅行など見知らぬ土地に行った場合も、あらかじめ医療機関を調べておくことをおすすめします。